

## 高専生のみなさんへ

人は、他者や社会のとのかかわりの中で、職業人、家庭人、地域社会の一員等、様々な役割を担いながら生きています。これらの役割は、生涯という時間的な流れの中で変化しつつ積み重なり、つながっていくものです。また、このような役割の中には、所属する集団や組織から与えられたものや日常生活の中で特に意識せず習慣的に行っているものもありますが、人はこれらを含めた様々な役割の関係や価値を自ら判断し、取捨選択や創造を積み重ねながら取り組んでいます。

人は、このような自分の役割を果たして活動すること、つまり「働くこと」を通して、人や社会にかかわることになり、そのかかわり方の違いが「自分らしい生き方」となっていくものです。

このように、人が、生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と役割との関係を見いだしていく連なりや積み重ねが、「キャリア」の意味するところです。

これからのますます変化の激しい社会の中で、主体的に自らの可能性を発揮し、よりよい社会や世界と幸福な人生の創り手となっていくために、みなさんには、ディプロマ・ポリシー（卒業認定の方針）を理解し、以下の能力をさらに伸ばしていきましょう。

《高専生活でさらに伸ばしてほしい能力》

<p style="text-align: center;"><b>【実践的技術者に必要な科学的基礎知識】</b></p> <p style="text-align: center;">（授業、実験実習など） （情報収集力、情報分析力）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・好奇心と探究心を常に持ち、基礎となる数学、物理、化学の知識と理解力を身につけ、論理的なものの見方ができる。</li> <li>・情報リテラシー、基礎的な情報処理技術の知識を習得し、各種データの解析ができる。</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>【工学的専門基盤知識】</b></p> <p style="text-align: center;">（授業、実験実習など） （情報分析力、情報収集力）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門分野の基礎を学び、実験結果や簡単な自然現象、工学現象、社会事象を解析できる。</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>【社会実装に応用・実践できる力】</b></p> <p style="text-align: center;">（卒業研究、プロジェクト学習、インターンシップなど） （実践力、計画立案力、行動持続力、自信創出力、構想力）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門分野の知識を習得し、物事の立案に役立てることができる。</li> <li>・専門分野に関する応用的・先端的技術に触れ、実験技術を十分に活用することができる。</li> </ul>	
<p style="text-align: center;"><b>【自分の意見を論理的に表現でき、周囲と協調し合うコミュニケーション力と人間力】</b></p> <p style="text-align: center;">（課外活動、プロジェクト学習、地域教育など） （親和力、協働力、統率力）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作文、プレゼンテーション、ディベートができる日本語表現を身につけ、英語による基礎的なコミュニケーションがとれる。</li> <li>・周囲との協調・コミュニケーションを通してチームで問題解決を図ることができる。</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>【リベラルアーツ、国際的素養および生涯にわたって自ら学ぶ力】</b></p> <p style="text-align: center;">（国際交流、ジェネリックスキル、課外活動など） （行動持続力、自信創出力）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外の社会、文化、歴史、政治経済、環境を学び、幅広い教養と倫理を身につけ国際的な視点から物事を理解できる。</li> <li>・新しい知識・技術を主体的に習得し、課題に挑戦し続けることができる。</li> </ul>

みなさんには、授業や学校行事、部活動などでの様々な体験や学びを通して、これらの能力を自ら成長させることを意識してほしいと思います。

そして、この「キャリア・パスポート」で、高専生活を見通したり振り返ったりしながら、学びの履歴を積み重ねていくことが、みなさんの今後の人生を創っていくための「道しるべ」になることを願っています。